

～座学だけでは成果は出ない！教育体系の重要性と教育効果測定の事例を知る～

■ プログラム

企業の継続的な成長のためには、優秀な人材の採用や育成が必要不可欠です。「企業は人なり」という言葉どおり、企業にとって人は「人材＝資源」ではなく、「人財＝資本・財産」だと言われています。そのためには、どのような人材育成が必要なのか、人材教育体系づくりから教育・研修の効果測定方法までの流れに対して、目的の設定や取り組みのステップ等も含めて詳しく解説を行います。

セミナー内容

<p>1. 社員教育・研修の効果測定の方法</p> <ul style="list-style-type: none"> ✓ 教育担当者の悩みの数々 ✓ 教育の効果測定に関する現状 ✓ 教育の効果測定は2つの視点で考える <p>【ポイント】 教育担当者の悩みや教育の効果測定に関する現状の整理を行い、考え方の視点を学んでいきます</p>	<p>3. 製造業における人材教育体系の問題点</p> <ul style="list-style-type: none"> ✓ 製造業における教育の実態 ✓ 各社の取り組み状況 ✓ 製造業における教育体系における3つの問題点 <p>【ポイント】 製造業をはじめとした多くの企業における共通の課題である「教育の体系化」に対する問題点について紹介します</p>
<p>2. ドナルド・カークパトリックモデル</p> <ul style="list-style-type: none"> ✓ レベル1：満足度アンケート評価 ✓ レベル2：理解度確認テスト評価 ✓ レベル3：行動量増加度の評価 ✓ レベル4：業績指標に対する総合的な評価 <p>【ポイント】 ドナルド・カークパトリックの“レベル4”について紹介し、代表的な実施策をお伝えします</p>	<p>4. 人材教育体系づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ✓ 人材教育体系とは ✓ 基本スキルと実務スキル ✓ 人材教育体系の基本設計（基本スキル） ✓ 人材教育体系の基本設計（実務スキル） <p>【ポイント】 具体的にどのように人材教育体系づくりを進めていけばよいのか、ステップに沿って解説いたします</p>

※プログラムの内容は諸般の事情により変更になる場合があります。

担当
講師



おがわ ひろゆき
小川 裕之

自動車部品の機能部品製造に従事し、国内外で生産部門及び品質部門で主に生産ラインの生産準備段階から量産後の生産管理、品質管理に関わる業務を幅広く経験。現在は現場改善や工場改革、人材教育体系構築等のソリューション提案を中心に活動している。

開催概要

日時：2022年 **3月16日**（水）13:00～15:00（2時間）

会場：オンライン（Zoom）

対象：管理職、管理職候補、教育担当等

※希望者には、**無料個別相談会を実施します。**

受講料

10,000円（税別）

※入金確認後、ZoomのURLをメールにてお知らせいたします。

